

## ! ご注意ください

※内部材料にグラスウール（ガラス繊維）を使用しております。細かい繊維ではありますが、体内に入っても吸収されずそのまま排出されるため有害な物質ではありません。但し、皮膚に付着した場合には赤くなったり痒みを感じる事があります。

※搬入、設置時の衝撃、叩く事などにより内部材料がクロスの細かな網目部分より飛び出る事がございますので、設置時を含め、出来るだけボードが直接肌に触れないように使用してください。肌が敏感な方や、アレルギーがある方などは使用をお控えください。

※クロス表面の編み込みに汚れが入り込む為、拭き掃除はご遠慮下さい

※ご購入前にサンプルをお送りする事も可能です。質感などを確認されたい場合やお身体への影響に不安がある方はサンプルにてご確認ください。

※内部のグラスウール繊維を結着させるために使用されている糊に独特のにおいがあります。同仕様の素材としては比較的に臭いの少ないものであり、時間とともに減少していきます。気になる場合は風通しの良い場所で3日～1週間ほど乾燥してください。

※ガラスクロス貼りの部分より、内部素材の黒い斑点のようなものが透けて見えることがあります。吸音材の製造過程において希に入り込むことがあり、完全に取除くことはできません。

※表面クロスにもガラス繊維を含んだ物を使用しておりますが編み込んでいる為、表面クロス自体の繊維が飛散することはほぼありません。（傷や衝撃などによって欠損した場合は除く）

※水分を含むことにより防音性能の低下やカビの原因となります。屋外や極端に湿度の高い場所、水に濡れるような場所で使用しないでください。

※本製品および梱包材を廃棄処分するときは、各自治体の分別基準に従い、適正な方法で分別処理してください。

※当社実験では約10デシベル～約70デシベル程度、音を軽減する結果が出ております。これはあくまでも計測実験結果に基づくもので、使用環境や設置方法により異なり、使用時の効果を保証するものではありません。

※当社は工事業者がいない防音製品を取り揃えておりますが、建物の構造により防ぎにくい音質の防音や、音響計測数値に基づいて明確な防音数値目標が必要な場合等は防音工事の専門業者に依頼されることをおすすめします。

## お問い合わせ

### 防音専門ピアリビング

〒811-4143

福岡県宗像市三郎丸 5-7-15

電話番号：092-432-7011

メール：pia@pialiving.co.jp

対応時間：10:00～17:00

休業日：

土日・祝日・年末年始・お盆期間

## 東京ショールーム

〒101-0035

東京都千代田区神田  
紺屋町 46 alta ビル 3F

電話番号：03-6206-4537

株式会社 ピアリビング

2018年2月発行

無断転載禁止 ©

2018 Pialiving CO.,LTD.



Copyright(c) Pialiving All rights reserved



# ワンタッチ防音壁

## 取扱説明書

Ver.1



## ごあいさつ

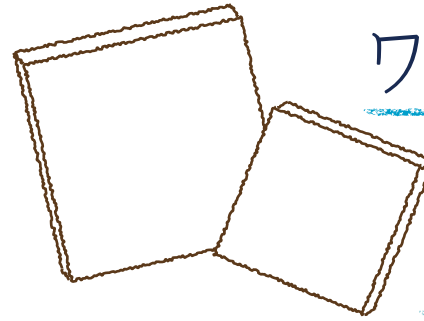
この度は、「ワンタッチ防音壁」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ごぞいます。

「ワンタッチ防音壁」は、ピアリビングの熟練した職人が、ひとつひとつ、心を込めて丁寧に製作いたしました。より高い防音効果が得られるよう、素材や製作過程にもこだわっています。ぜひ、実際にワンタッチ防音壁を設置して頂き、その効果を実感していただければ幸いです。

※また、お届け後すぐは、商品に使用されている高密度吸音材「グラスウール」が表面に付着している場合がございます。肌に触れると、チクチクしたり、赤くなる場合がございますが、身体に危害を及ぼすものではありません。設置の際は、長そで長ズボンで手袋をはめて設置して頂き、気になる場合は、粘着テープ付きのコロコロや掃除機などで吸い取ってからご使用ください。

### ※設置前に必ずご留意ください。

- お客様御自身での取付作業によって発生した落下や転倒などによる、いかなる損害も当店では責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取り扱い説明書はあくまでも参考にして頂き、お客様ご自身で安全等の確認をしてください。
- 設置や安全について不安がある場合は、取り付け前に一度ご連絡を頂きますようお願いいたします。
- 不安定な取り付け方をすると落下・転倒の可能性があり、大変危険です。落下や転倒によるいかなる損害も当店では保証いたしかねます。



# ワンタッチ防音壁

## 誕生秘話



～ワンタッチ防音壁はこうして生まれました～

1993年。

当時、ピアリビングはオフィスなどの床の上に配線を敷くための工事などを手がけていました。そんな環境の中、経費が増え、会社は倒産寸前に。

「このままでは、会社が潰れてしまう！」

そう思ったピア店長は、小さい娘二人を抱えながら、「何か売るものないですか？」と、取引先を駆け回りました。

そうして手にした商品が、当時まだ市場に出回っておらず、手付かずだったピアリビング看板商品の「静床ライト」です。

「静床ライト」の販売を、某インターネットのオークションサイトで初めたピア店長のもとには、たくさんの主婦の方々からの「助けてください。」という SOS が舞い込んできました。

実は当時、そういった防音関連の商品は、個人のお客様向けには全く販売されていなかったのです。

—音の悩みを抱えている方々がこんなにたくさんいる。何より、そんな方々を助けたい！—

そんな想いを抱えて、ピア店長はついに自社開発の防音商品に踏み切ることを決めました。

開発した防音商品は、たくさんのお客様のもとへと届けられ、ピア店長のもとにも更にたくさんのお問い合わせが舞い込んでくるように...

ピア店長は雑誌で見つけた「つっぱりパーテーション」からヒントを得て、つっぱりパーテーションで設置が出来る防音パネルを開発しました。

それが、「ワンタッチ防音壁」の始まりです。

防音パネルを商品化した当初からさらに進化して、「ワンタッチ防音壁」はみなさまに愛され、みなさまの快適空間のためのお手伝いをさせていただいております。

ぜひみなさまにも、お届けした「ワンタッチ防音壁」をご愛用して頂き、その効果を実感して頂ければ幸いです。

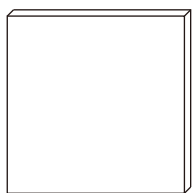
# 取り付け部材：ジョイナーを使う場合

## ⚠️ ご注意ください

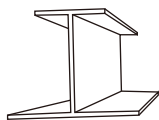
- ✓ 取付けの際は安全を考慮して**2名**以上でおこなってください。
- ✓ 引っ越しなどで取り外す場合両面テープの跡が残る場合があります。その点はお客様ご自身で大家さんと相談の上ご判断ください。
- ✓ 手袋をはめて、長そで長ズボンで作業をして下さい。

## 必要なもの

ワンタッチ防音壁

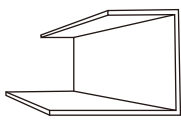


連結用ジョイナー  
(工の字型)

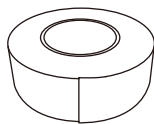


幅が広い方が両面テープ取付面 (壁側)

端部用ジョイナー  
(コの字型)

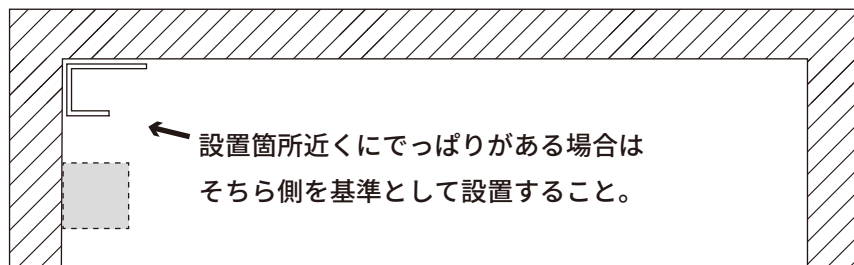


両面テープ

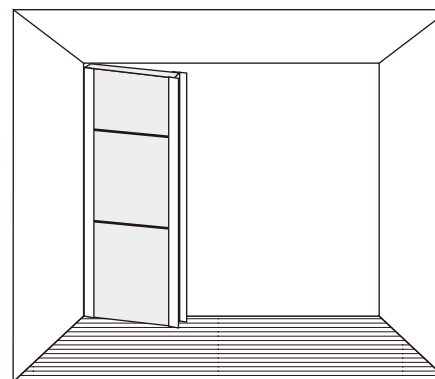
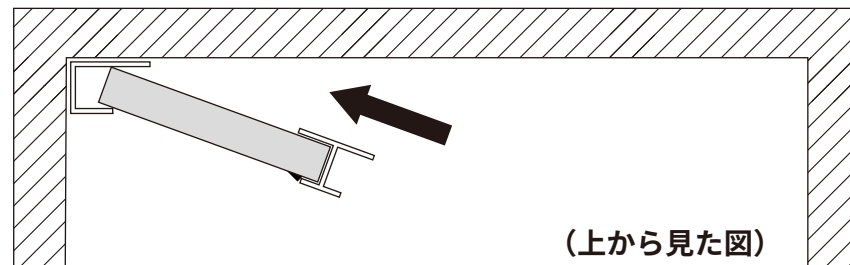


- 1 端部用ジョイナー（コの字）に両面テープを貼り、壁に設置します。壁の片側（**基準とする方**）から順序良く作業をおこなってください。  
※カーテンレールやエアコン等が近くにある場合は、そちらを基準として作業を行って下さい。

## (上から見た図)

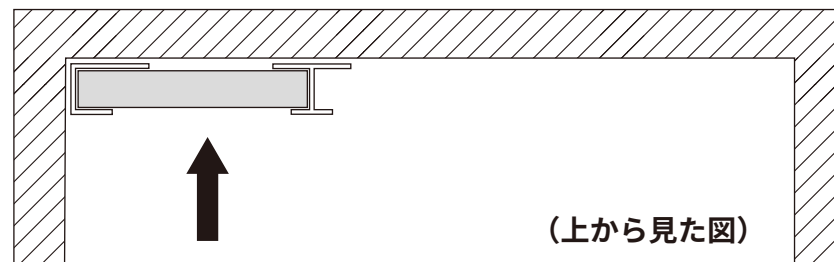


- 2 連結用ジョイナー（工の字型）にも両面テープを貼り、ボードにはめ込んだ状態で1で設置したジョイナーにボードを差し込んでいきます。

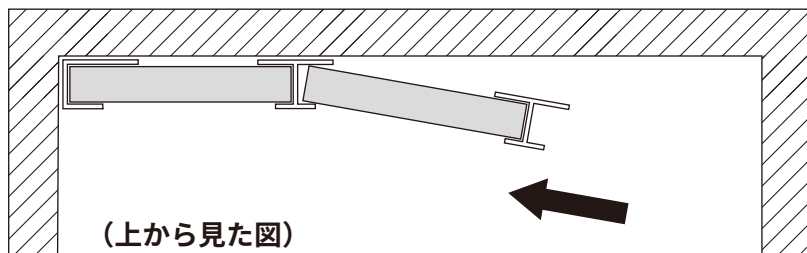


※上方にもボードがある場合は、落下に十分注意して作業を行ってください。

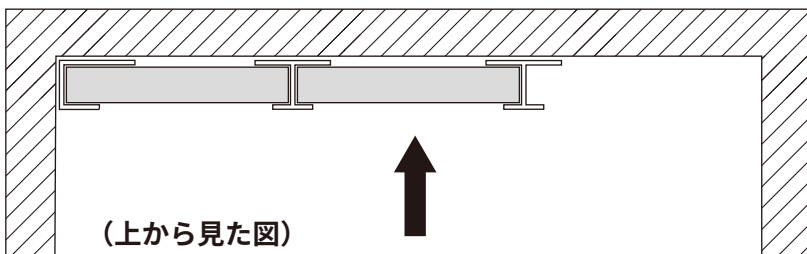
- 3 手順2で差し込んだボードを、ジョイナーがはめ込まれた状態のまま壁に押し付けて固定します。全体をスライドさせるようにして押し込んでいく。



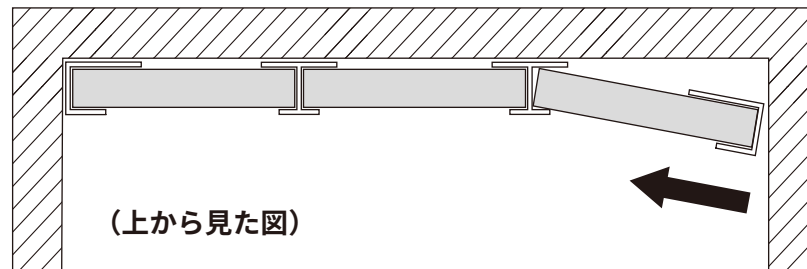
**4** 複数枚ある場合は、手順2以降を繰り返し行い、連結していきます。



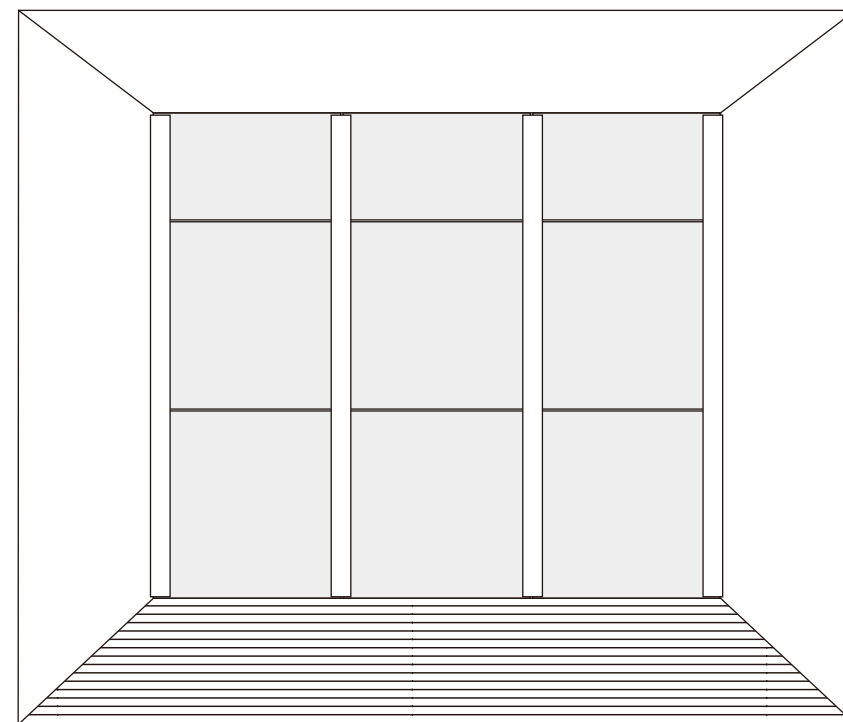
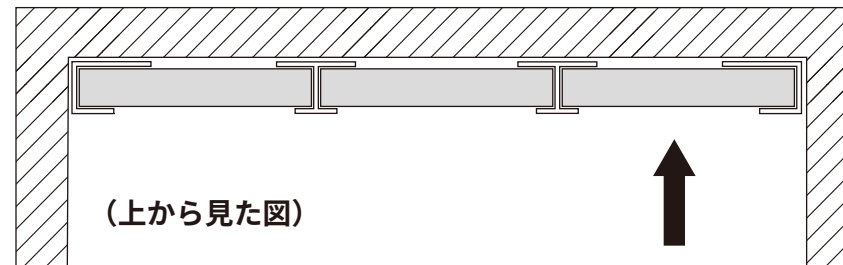
**5** 手順3を繰り返す。  
差し込みがあまくないか確認し、しっかりと押し込んで固定する。



**6** 両面テープを貼った端部用ジョイナー（コの字型）をボードにはめ込んだ状態で、壁に押し込みます。  
この時にでっぱり部分が近くにある壁側の方を最後にすると、ボードがはめにくくなるため、必ずでっぱりがある側を基準として設置を始



**7** 完成です。



(正面から見た図)

## ボンドテープを使用して直貼りする場合

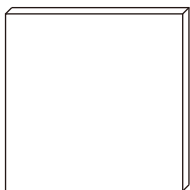


### ⚠️ ご注意ください

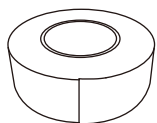
- ✓ 取付けの際は安全を考慮して**2名**以上でおこなってください。
- ✓ 両面テープで壁に直貼りして固定する場合、テープの種類や壁の素材によっては貼りつかなかったり、落下の危険がございます。十分ご注意ください。
- ✓ 設置する前に、一度設置予定の壁にワンタッチ防音壁を縦と横に1列ずつはめ込んでみて、設置場所を完全に決めてしまってから、設置してください。
- ✓ 手袋をはめて、長そで長ズボンで作業をして下さい。

### 必要なもの

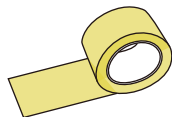
ワンタッチ防音壁



コニシ超強力ボンドテープ



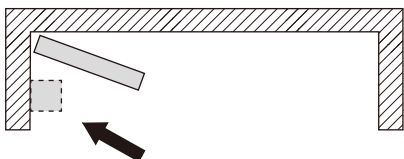
※マスキングテープ



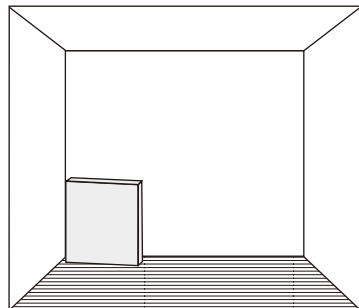
※両面テープをまっすぐ綺麗に貼り付けたい場合、マスキングテープなどで数ヶ所、壁に印をつけながら取り付けて頂くことをおすすめいたします。

### 施工時のポイント

- 1 エアコン設置してある等、ワンタッチ防音壁設置箇所近くにでっぱりがある場合は、そちら側を基準として設置してください。



- 2 下側から設置してください。



- 1 壁面に、ワンタッチ防音壁の横幅に合わせて均等に「両面ボンドテープ」を貼り付けてください。(図1)
- 2 ボンドテープの粘着力が強力なため、ワンタッチ防音壁を取り外す際に壁紙が破れる場合があります。予めご了承ください。

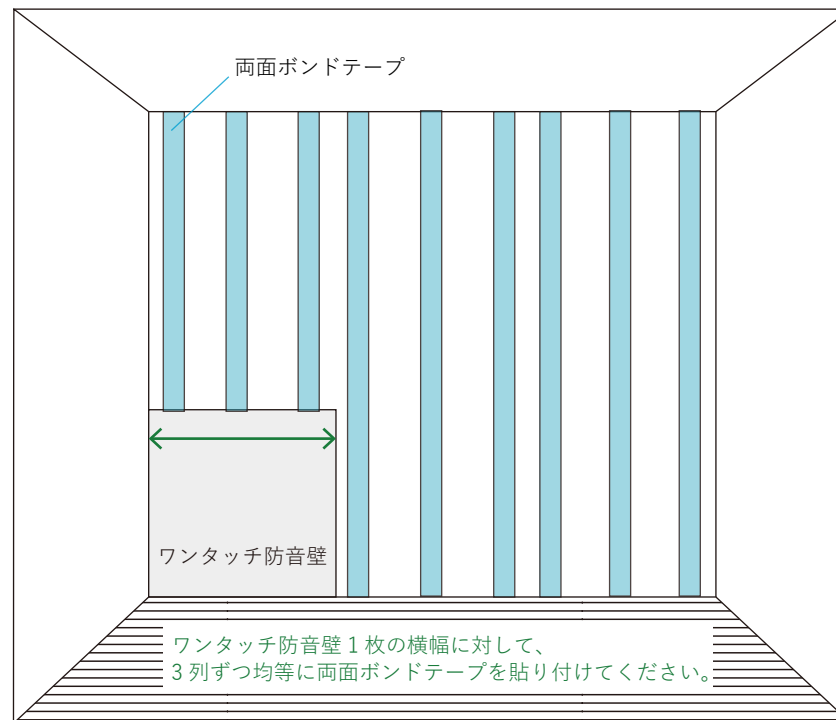


図1 (正面から見た図)

- 3 両面ボンドテープの剥離紙を1列ずつ剥がし、順序良くワンタッチ防音壁を壁に貼り付けていきます。ずれないように、端から押し込むように取り付けてください。

※ラブリコを使った取り付け方法は、YouTubeにて投稿している動画をご参考ください。  
右のQRコードより、直接動画を参照頂けます。 ▶

# ワンタッチ防音壁

## Q&A



### Q1 取り外す場合は、どうしたらいいのでしょうか？

(つっぱり棒で取り付けしている場合)

つっぱり棒を外して、そのままボードも順序よく外してください。

(ジョイナーで取り付け)

設置の際に、マスキングテープで壁を保護されている場合は、ジョイナーを引っ張って、壁から引きはがしてください。

マスキングテープと一緒に剥がれますので、壁自体に傷がつくことは基本的にないかと思われます。

(ボンドテープで直貼り)

ボンドテープには強い粘着性がございますので、そのまま剥がそうとされると、壁紙ごととはがれてしまう場合がございます。

剥がす際は、予めご了承いただいたうえで、取り外して頂きますようお願いいたします。

### Q2 サイズが少し合わなかったのでカットしたいのですが…

サイズが合わなかった場合、大き目のカッターやのこぎりなどでカットすることは可能ですが、綺麗に切ることは難しいです。

また、断面が見えてしまいますので、むき出しになった場所は、必ず布やテープでしっかりと覆っていただくようお願いいたします。

### Q3 どのようにして処分すればよいのでしょうか？

「ワンタッチ防音壁 スタンダード」

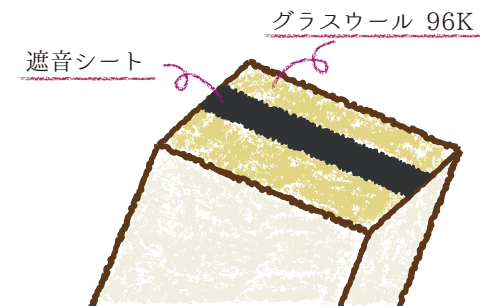
- ・グラスウール 96K
- ・遮音シート

「ワンタッチ防音壁 プロ」

- ・グラスウール 96K
- ・鉛製遮音シート

(※クロス材は難燃 / 不燃です。)

- ・高級布クロス…ガラスクロス (不燃)
- ・拭ける壁紙調クロス…イストフロン (難燃)



上記素材を、各地方自治体に確認の上、指示に従って処分していただくようお願いいたします。

### Q4 お手入れはどのようにすればよいのでしょうか？

「拭ける壁紙調クロス」の場合は、濡れた布巾などで、汚れを拭き取ってください。

なお、「高級布クロス仕上げタイプ」は、濡れた布巾などを使用してお手入れされた場合、かえってシミになってしまう場合がございますので、基本的には乾拭きして汚れを落としていただくことをお勧めいたします。繊維やホコリの除去には粘着ローラーなどをご使用ください。

### Q5 商品到着後、においが気になってしまうのですが…

接着剤などのにおいが気になる場合は、2週間程度換気して頂いたのち、設置していただくようお願いいたします。

なお、においは永続的に続くわけではございません。